

# 学校へ行こうV

～新農業の発展を目指して～

## 柏木農業高校 教室野菜班



### 1. 研究目標

- 1) 人工環境下での栽培  
→水耕栽培、LED光
- 2) 野菜工場の可能性  
→先進事例から学ぶ
- 3) 成長要因を探る  
→室内栽培向きの植物



### 2. 年間計画

4 ガイダンス	10 生育調査、収穫、販売、栽培管理
5 教室整備、発芽試験	11 収穫、販売、まとめ
6 定植、栽培管理	12 ポスター発表
7 収穫、まとめ	1 レポート作成
8 教室整備、播種	2 次年度への引継ぎ
9 定植、栽培管理、生育調査、播種	3

### 3. 実施内容(調査項目)

- (1) 発芽に重力ストレスが必要  
覆土は**圧力**というストレスを与える役割があるが**適正值**は?
- (2) 成長を見極める要因は何か  
どの**部位**で? **資材**で変わる?
- (3) 経営面でのメリットは  
**収穫方法**の違い?  
葉菜・果菜類との混植は?



### 4. 結果

- (1) 発芽に重力ストレスが必要か  
・適度な圧力で発芽率向上した  
・土を用いる栽培で覆土や鎮圧は理にかなっている  
・植物によって適正圧力は異なる
- (2) 成長を知る要因は何か  
・サンチュは葉緑素と葉幅に相関あり  
LED光なしでは明らか

・キレート酸素水は光量があると成長促進効果があった

- (3) 経営面でのメリットは  
・コンスタントに収穫できる  
・果菜類は少光量で成長する



### 5. 評価・反省

#### 評価点

①生育調査・収穫を積極的に活動できた

②販売した野菜は完売できた

#### 反省点

①クレソンがからまり過ぎた

②調査や収穫で葉を破いた

### 6. 今後の課題

- (1) クレソンが絡まないような工夫
- (2) 葉を破らないで調査・収穫する方法
- (3) 反省点以外の取り組み

・果菜類の栽培

・キレート酸素水の長期利用による成長変化

・販売促進グッズの製作

・**アクアポニクス**への取り組み

